

授業科目名 (講義題目)	ビジネスにおける競争優位性特論 【QREC ダブルコード科目】		開講学期 単位数	夏学期 2単位
担当教員	高田 仁		講義コード	科目区分 対象学生
			18176017	
開講予定日	① 6/8 (1限のみ) ②③ 6/15 ④⑤ 6/22 ⑥⑦ 6/29 ⑧⑨ 7/6 ⑩⑪ 7/13 ⑫⑬ 7/20 ⑭⑮ 7/27			
履修条件	MBA ベーシックス、企業戦略、イノベーション・マネジメント等を履修しておくことが望ましい。	キーワード	競争優位性、コア・コンピタンス、参入障壁、MOT	
全体の教育 目 標	経営において競争優位の源泉となる中核的な能力や資源に着目し、その形成や活用の手法を学ぶ。	個別の学習 目 標	各回、個別事例の分析を通じて、競争優位性の形成過程や活用手法にかんする理解を深める。	

### 授業の概要

企業が高いレベルの業績を安定的・継続的に上げるためには、他社には真似の出来ない“自社ならではの”の価値を提供するための中核的な能力を形成し、競争優位性を確保しなければならない。その能力は、ブランドやコア技術、知的財産、行動様式など多面的である。本講義は、ビジネスにおける競争優位性の形成やマネジメント手法にかんし、特に MOT (技術経営) の観点から理論と実例を交えて学ぶ。

具体的には、コア技術、知的財産、内部資源と外部資源の統合 (アライアンスや産学官連携、技術標準の獲得)、俊敏性と先発優位、投資家から見た競争優位性、等々のテーマに関して、ケース教材を用いた事例分析やそれに基づくグループ・ディスカッションを行う。テーマによっては外部講師を招聘する。

### 授業の進め方

- ・ 講義は、原則として2コマ連続 (18:30 ~ 21:40) とする (初回ガイダンスのみ1コマ 18:30 ~ 20:00)。
- ・ 毎回、事前課題としてテーマに関連する事例分析を課し、事前の提出を求める。
- ・ 毎回の講義では、事前課題に基づくグループ・ディスカッションと発表、全体討議を多用する。ゲスト講師を招聘する場合がある。
- ・ 本科目は QREC との共同開講科目なので、QBS 以外の受講者も含まれる。
- ・ 講義資料の配布や課題提出は、原則として九州大学の web 学習システム (Moodle) を利用する。

### 教科書および 参 考 図 書

- ・ 必要資料を都度配布する。途中何度かはケース教材を各自で購入する必要があるため、余裕を持って購入手続きを行うこと。

### 試験・成績評 価の方法等

- 事前課題 → 30%
- 授業参加 (講義への貢献、グループ・ディスカッションへの貢献) → 40%
- 期末レポート → 30%